

## お茶の時間

### 金正恩の覇気ヘアカット

編集委員長

北朝鮮では最近、「覇気ヘアカット」が注目を集めている。この髪型は、金正恩氏のヘアスタイルで、北朝鮮国内では、「覇気カット」との名で人気があるそうだ。この髪型は、後ろと両側を刈り上げ、上と前を残して後ろへ流すスタイル。髪の長さは2センチを超えてはならないという基準がある。

これこそが、「覇気」を感じさせるスタイルというわけである。元々この髪型は、金王朝を立ち上げた金日成主席が好んでいた髪形である。一説にはストレスによる白髪とハゲを隠すための苦肉の策ともいわれる。

北朝鮮内で国民にこの髪形にすることを指示しているわけではないようだ。香港の新聞によると、北朝鮮の若

者たちの間で金正恩氏の髪形が人気を集めているのは事実のようだ。

北朝鮮を訪問したことのある記者は、平壤で観光ガイドたちの髪形が「覇気カット」だったと言っている。

この「覇気カット」は一見、バリカンで簡単にできると思われがちなヘアカットだが、実は仕上げにはかなり高度な技術が必要だという。

日本のある美容師は、「前髪とトップを残した大胆な刈り上げで、ときにツープロックにも見えます。特徴はそり立つようなサイドの逆アール。あれだけ完璧な左右対称の曲線を作るのは至難の業。ハサミで仕上げますが、失敗すると命にかかわりかねない国ですから、相当神経を使うはず。このスタイルによつて、より攻撃的な見栄えになっていきます」と説明する。

金正恩氏のスーツ姿に対して、父親の金正日総書記は、何故か人民服で通した。人民服は人民のための服であり、経済困難からくる危機管理体制のもとにある北朝鮮では、「人民と一緒に戦う」というニュアンスがある。

最近、金正恩氏のスーツ姿をよく見るようになったのは、核・ミサイルを手に入れ、米朝対話も見えてきたことで、大きな危機を乗り越えたというニュアンスを出すという意味があるのだろうか。